

無線LANアダプタ セットアップガイド

導入編

1

LAN-WAG/U2 IEEE802.11a/g/b対応 54/11Mbps無線LAN USBアダプタ

このたびは、ロジテックの無線LANアダプタをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

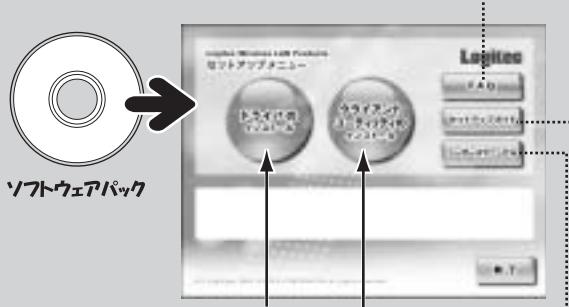
この「セットアップガイド」は、本製品を使ってインターネットに接続するまでの手順について説明しています。

導入作業を始める前に、必ず製品に添付の「取り扱い上の注意」をお読みになったうえで、正しく導入作業をおこなってください。

本製品は、人命にかかる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込み等は考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

添付マニュアルの構成

本製品に付属のソフトウェアパック（CD-ROM）に入っているコンテンツは、「Logitec Wireless LAN Products セットアップメニュー」から起動してご覧いただけます。



本製品のドライバをインストールします。

無線LANを設定するためのユーティリティソフトをインストールします。

FAQ

「設定がうまくいかない」、「接続できない」などのトラブルを解決するFAQです。

ネットワーク設定マニュアル※

ホームユースや小規模オフィス向けのネットワーク設定を説明したカラーPDFマニュアルです。必要に応じてご利用ください。

セットアップガイド※

導入編(このマニュアル)

本製品のパソコンへの導入と、ユーティリティソフトのインストール方法を説明します。

クイック接続編

本製品を使用して、無線でネットワーク(LAN)に接続するための設定方法を説明します。

ユーザーズマニュアル※

クライアントユーティリティのレファレンスなどを掲載しています。詳しい使い方を知りたい場合にお読みください。

※ PDFファイルです。閲覧には「Adobe Reader」が必要です。

Step 1 セットアップの手順を確認しましょう

セットアップの手順を確認いただいたたら、次のステップに進んでください。

必ず製品に添付の「取り扱い上の注意」をお読みになってから作業を始めてください。

STEP1 セットアップの手順を確認しましょう

添付のソフトウェアパックをパソコンのドライブに入れてください。

STEP2 パッケージの内容を確認しましょう



STEP3 ドライバをインストールし、本製品を取り付けましょう



ドライバのインストールを始める前に、必ずOSのバージョンを確認してください。

- Windows XP (SP1以降)
※x64 Editionには対応していません
- Windows 2000 (SP4)

STEP4 クライアントユーティリティをインストールしましょう



本製品のセットアップが終了した状態では、まだネットワーク接続はできません。インストールが正常に完了したことを確認したら、引き続き「クイック接続編」を参照して無線LANの設定をおこなってください。本製品でネットワークに接続するには、アクセスポイント（またはアクセスポイント内蔵ルータ）が必要です。

Step 2 パッケージの内容を確認しましょう

パッケージを開封し、梱包物がすべてそろっていることを確認してください。万が一不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



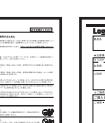
製品本体



USB延長ケーブル付スタンド



ソフトウェアパック(CD-ROM)



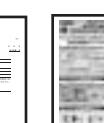
取り扱い上の注意



保証書



お問い合わせ用紙



セットアップガイド
(導入編) (このシート)



セットアップガイド
(クイック接続編)

各部の名称とはたらき



■ Link/Actランプ

無線LANでデータのやりとりをしているときに一定間隔(1秒弱)で点滅します。通信速度によって点滅の間隔が変わります。接続先が見つからないとき、パソコンの電源が入っていないとき、本製品が認識されていないときは消灯しています。

■ Powerランプ

パソコン本体のUSBポートから電源を供給されているときに点灯します。パソコンの電源が入っていないとき、本製品が認識されていないときは消灯しています。

■ ストラップ穴

別途ご用意いただいたストラップなどを通すことができます。キーホルダーなどの金属部品を通すと穴が割れで破損する恐れがありますのでおやめください。

Step 3 ドライバをインストールし、本製品を取り付けましょう

① 本製品はまだ取り付けないでください

セットアップメニューから本製品のドライバをパソコンにコピーします。本製品の取り付けは、この作業が終わってからおこないます。



ドライバのインストールを始める前に、必ずOSのバージョンを確認してください。本製品は、以下のOSに対応しています。

- Windows XP (SP1以降) ※x64 Editionには対応していません
- Windows 2000 (SP4)

OSのバージョンは、[マイコンピュータ]を右クリックして[プロパティ]画面を表示し、[全般]タブを選択して表示される「システム」の内容を確認してください。

Windows XP SP1をご利用の方へ

Windows XP SP1がインストールされたパソコンでUSB2.0ポートに本製品を接続すると、マウスカーソルの動きが遅くなったり、CPUの使用率が異常に高くなり、OS全体の動きが遅くなる現象が発生することがあります。マイクロソフト社のホームページに、この問題を解決するための修正プログラムが用意されています。このような現象が発生した場合は、プログラムをダウンロードして実行してください。

詳細につきましては、CD-ROMに収められているユーザーズマニュアルのP66「補足4：Windows XP SP1をご利用の方へ」を参照してください。

② 添付のCD-ROMをドライブに入れます



アプリケーションが何も実行されていないことを確認し、添付のソフトウェアパックをパソコンのドライブに入れます。すでにセットアップメニューが表示されている場合は②に進んでください。

※ 以降の作業は、Administratorなどの管理者権限を持つユーザで実行する必要があります。必要に応じて、管理者権限を持つユーザでログオンし直してください。

③ インストールを開始します

しばらくすると、セットアップメニューが表示されますので、「ドライバのインストール」をクリックします。

セットアップメニューは自動的に終了し、「Logitec ラピッドインストーラー」が起動します。

「インストール開始」ボタンをクリックして、インストールを開始してください。



クリック



クリック



クリック



クリック

しばらく待ってもセットアップメニューが表示されない場合は、次の手順で表示させてください。

- マイコンピュータなどで「ソフトウェアパック」の内容を表示します。
- 「menu(exe)」をダブルクリックすると、セットアップメニューが表示されます。

※セットアップメニューをもう一度表示させたい場合も、同様の操作をおこなってください。

[互換ドライバの検索ダイアログ] がしばらく表示され、自動的に消えます。

■ Windows XPの場合

次の画面が表示されたら、CD-ROMをパソコンから取り出し、本製品をパソコンへ取り付けます。



インストールが完了するまで
「OK」はクリックしないでください

■ Windows 2000の場合

「Logitec LAN-WAG/U2 Wireless LAN Adapterを装着してください」と表示されたら、本製品をパソコンへ取り付けます。

ウラに続く

無線LANアダプタ セットアップガイド

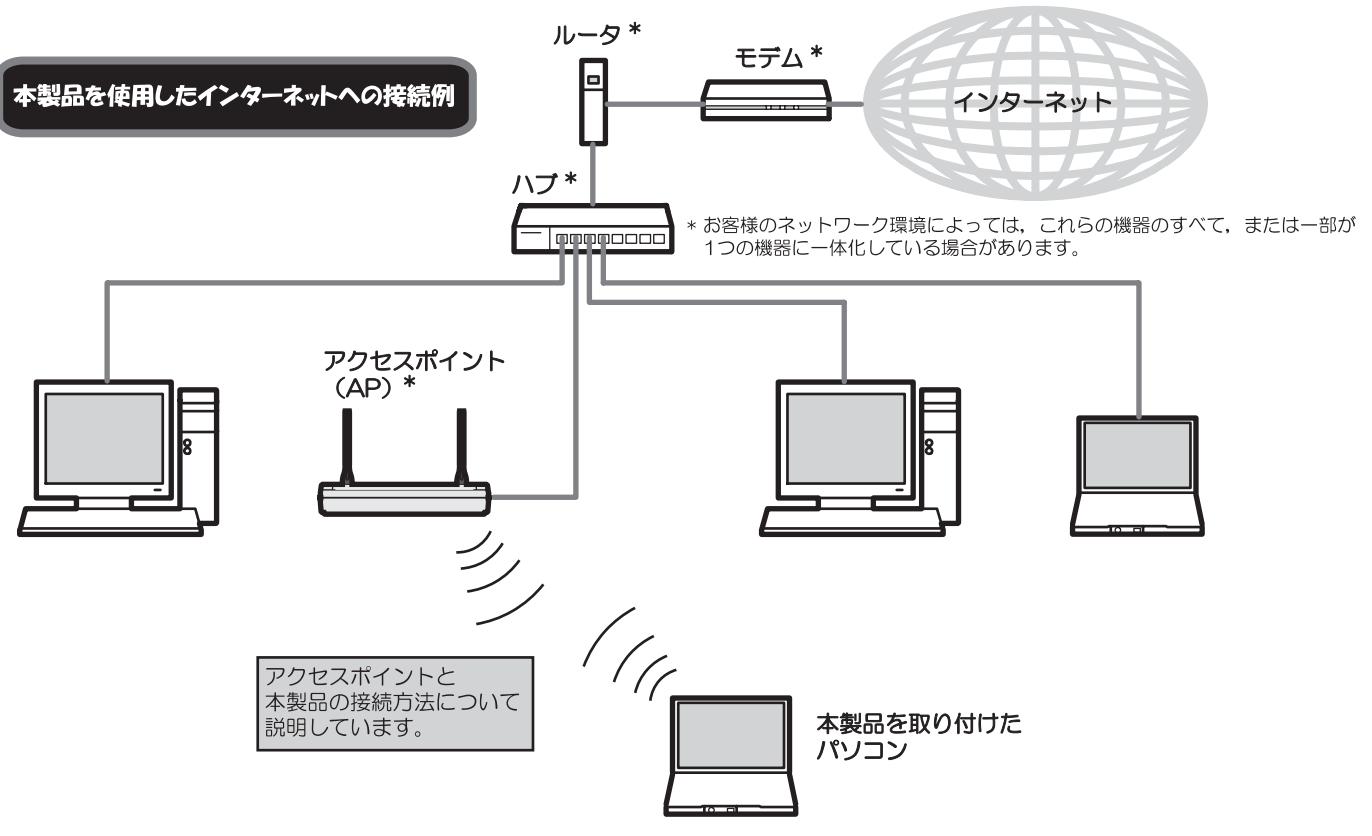
クイック接続編

2

LAN-WAG/U2 IEEE802.11a/g/b対応 54/11Mbps無線LAN USBアダプタ

この「セットアップガイド：クイック接続編」は、本製品を使用して無線でネットワーク（LAN）に接続するための手順を説明しています。本製品のドライバとクライアントユーティリティのインストールが終わっていない場合は、「導入編」を参照してインストールが完了してからお読みください。

このクイック接続編では、アクセスポイントと本製品との接続方法について説明しています。
アクセスポイントやルータなどのネットワーク機器につきましては、各製品のマニュアルを参照してください。



Step 1 接続手順を確認しましょう

接続手順を確認いただいたら、次のステップに進んでください。

ドライバ、クライアントユーティリティのインストールが終わってから作業を始めてください。

STEP1 接続手順を確認しましょう

STEP2 アクセスポイントの設定値を確認しましょう

このステップは、以降の設定に必要です。
必ずSTEP3の前に行ってください。

STEP3 本製品の無線LAN設定をしましょう

STEP4 接続テストをしましょう

Step 2 アクセスポイントの設定値を確認しましょう

無線LANには、有線LANにはないSSID、WEPの設定が必要です。作業を始める前に、ご使用になるアクセスポイントの設定値を調べて、下記のメモスペースに書き込んでおきます。このステップを省略すると、以降の設定ができませんので、必ずStep3の前にお調べください。

※ WEP以外のセキュリティ機能をご使用の場合は、ソフトウェアパック内のユーザーズマニュアルをご参照ください。

① 必ずお読みください

- ① 下記のメモスペースに書き込んだ設定値は、セキュリティ上大変重要なデータです。第三者に見つからないように大切に保管してください。心配な場合は、ここには記入せずに別の用紙に記入してください。
- ② 設定値は、アクセスポイントとアダプタで同一にする必要があります。
- ③ お使いのアクセスポイントの設定が不明な場合は、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。
- ④ お使いのアクセスポイントのSSID（ESSID）が「ANY」になっていたり、WEP（セキュリティ）の設定が「なし」になっている場合は、セキュリティ設定を有効にしてご使用いただくよう強く推奨します。

SSID: ご使用になる無線LANのネットワーク名です

64ビット 128ビット 152ビット

WEPキーの長さ: 64Bit (ピット), 128Bit, 152Bitのいずれかです

半角英数字 16進数

WEPキー番号: キー1～キー4のいずれかです

キー1 キー2 キー3 キー4

WEPキー: 半角英数字、または16進数（0～9とa～fの文字列）です

アクセスポイントの設定値をメモしたら、次のステップに進んでください。

設定を変更する場合は、以下を参考にしてください。

SSID

- <1> 半角英数字で作成してください（32文字以内）。
- <2> 大文字と小文字が区別されます。
- <3> 空白を含むことはできません。
他人に個人情報が推測されやすい名称は避けましょう。
自分が覚えやすく、他と区別がつきやすい名称にしましょう。
例) yatsugatake, logitec200603

WEPキーの長さ

- WEPキーサイズとも呼びます。ピット数が高いほど解読が困難になります。ただし、ご使用になる無線LANのネットワークで同じ設定にする必要があるため、ネットワーク内に128ビットまでしか設定できない無線LANアダプタが1つでもある場合は128ビットを使用してください。

WEPキーの文字種 WEPキー

- <1> WEPキーサイズで設定したピット数に合わせて文字数が決まります。指定した文字数よりも多くても少なくともエラーになります。

64ビット → 半角英数字5文字 または 10文字の16進数
128ビット → 半角英数字13文字 または 26文字の16進数
152ビット → 半角英数字16文字 または 32文字の16進数

- <2> 半角英数字では大文字と小文字が区別されます。16進数では大文字と小文字は区別されません。
- <3> 空白を含むことはできません。

WEPキー番号

- 1つのネットワークで4つまで登録できます。同じ無線LANでは必ず同じキー番号を有効にし、このキー番号に同じキーを入力する必要があります。

WEPキーの例

- 他人に推測されやすい名称は不正アクセスの危険があります。
意味の分からぬ文字列のほうが安全です。
128ビットの例) 6sj82frqvzco5 (半角英数字13文字)

Step3 本製品の無線LAN設定をしましょ

Step2でメモしたアクセスポイントの設定値を見ながら作業を進めてください。

付属のクライアントユーティリティ (WLANmon : Wireless LAN Monitor) を使用して、SSID, WEPを設定します。本製品のドライバをインストールしたあとに、本製品を接続した状態で行ってください。また、アクセスポイント、ルータ、ハブなどのネットワーク機器の電源がすべて入っていることを確認してください。

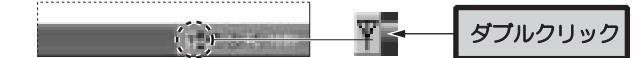
① クライアントユーティリティを起動します

<1> スタートメニューから、[(すべての)プログラム]→[Logitec]→[LAN-WAG_U2]→[WLANmon]を選択します。



選択

<2> 画面右下のタスクトレイにクライアントユーティリティのアイコンが表示されますので、ダブルクリックすると、クライアントユーティリティが起動します。



ダブルクリック

アイコンが表示されない場合は、アダプタが正しく接続されているかを確認してください。

② 接続するアクセスポイントを選択してSSIDを設定します

<1> クライアントユーティリティのメイン画面が表示されます。[利用出来るネットワーク]から、使用するアクセスポイントのSSIDを探して選択し、「構成」ボタンをクリックします。

アクセスポイントの設定によっては、[利用出来るネットワーク]にアクセスポイントのSSIDが表示されない場合があります。そのような場合は、[優先するネットワーク]の「追加」ボタンをクリックして、<2>に進んでください。

※ これ以降、「wn0qy85azjb5」というSSIDを持つアクセスポイントに接続する例を示します。設定値は次のとおりです。

- ・WEPキーの長さ 128ビット
- ・WEPキーの文字種 半角英数字
- ・WEPキー番号 キー1
- ・WEPキー 6sj82fravzco5

<2> ワイヤレスネットワークのプロパティ画面が表示されますので、[ネットワーク名(SSID)]にSSIDが正しく表示されているかを確認します。

<1>で、[優先するネットワーク]の「追加」ボタンをクリックしてこの画面が表示された場合は、ここでSSIDを手動で入力してください。

SSIDの設定はこれで完了です。
ワイヤレスネットワークのプロパティ画面を表示しました。③に進んでください。

クライアントユーティリティが表示されない場合

クライアントユーティリティのアイコンをダブルクリックしたとき、クライアントユーティリティの画面ではなく、右の画面（ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ）が表示されることがあります。

これは、Windows標準のワイヤレスネットワーク機能が有効になっている状態です。本製品ではWindows標準のワイヤレスネットワーク機能は使用しませんので、手順に従って無効に設定してください。

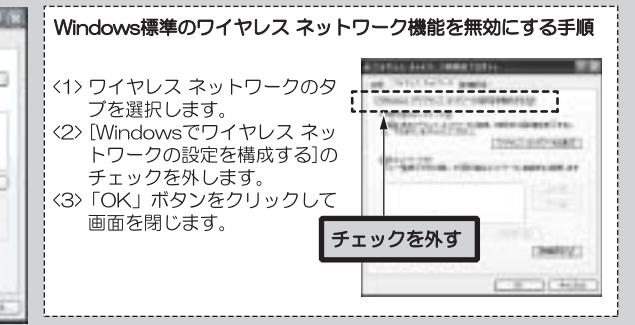


① 選択

② クリック



確認



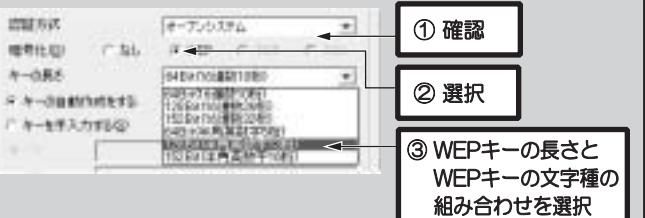
チェックを外す

③ WEPの設定値を登録します

① [認証方式]に[オープンシステム]が選択されていることを確認し、[暗号化]に[WEP]を選択します。

選択したアクセスポイントにWEPが設定してある場合は、[暗号化]に「WEP」が選択された状態になっています。

[キーの長さ]から、Step2でメモした「WEPキーの長さ」と「WEPキーの文字種」の組み合わせを選択します。



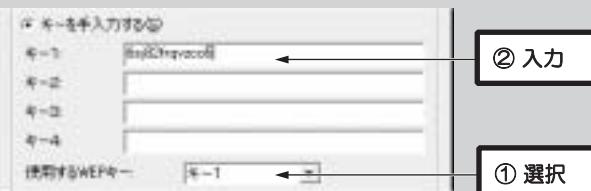
設定内容とプルダウンメニューの表示の関係は次のとおりです。

キーの長さ	文字種	プルダウンメニュー表示
64ビット	16進数 半角英数字	64Bit(16進数10桁) 64Bit(半角英数字5桁)
128ビット	16進数 半角英数字	128Bit(16進数26桁) 128Bit(半角英数字13桁)
152ビット	16進数 半角英数字	152Bit(16進数32桁) 152Bit(半角英数字16桁)

② [キーを手入力する]を選択します。

選択

③ [使用するWEPキー]から、Step2でメモした[WEPキー番号]を選択し、選択したキー番号の欄にWEPキーを入力します。



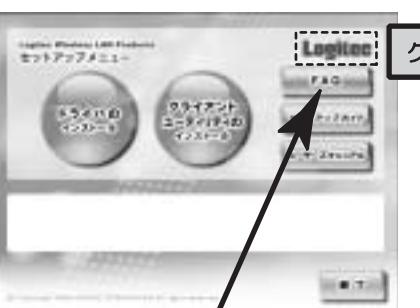
② 入力

① 選択

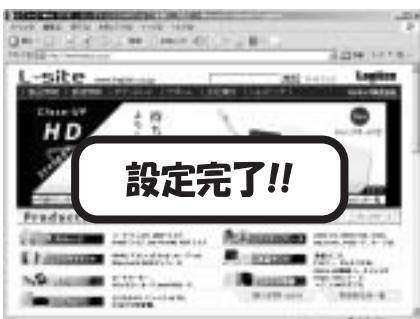
Step4 接続テストをしましょ

最後にインターネットに接続できるか確認してみましょう。

セットアップメニューが表示されていない場合は、ソフトウェアパックをパソコンのドライブに入れてください。
セットアップメニューのLogitecのロゴをクリックし、弊社のホームページが表示されれば、正しく接続できています。



クリック



設定完了!!

もし接続できない場合は、お問い合わせの前にFAQをご参照ください

無線LANに接続できないトラブルの最も大きな原因は、SSID、WEPの設定ミスです。「OK」ボタンをクリックする前に、もう一度メモした内容と入力した内容が同じであることを確認してください。

クリック

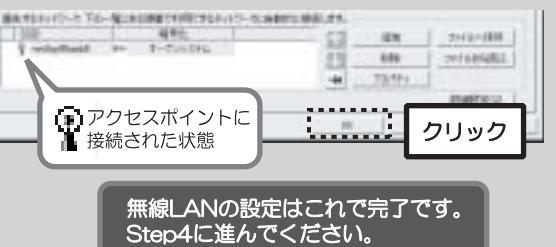
表示されているクライアントユーティリティのメイン画面に戻り、「優先するネットワーク」に設定したSSIDが表示されていることを確認し、「適用」ボタンをクリックします。



① 確認

② クリック

優先するネットワークに表示されているSSIDのアイコンの形が変われば、アクセスポイントに正常に接続できています。確認したら「OK」ボタンをクリックしてクライアントユーティリティを閉じます。



無線LANの設定はこれで完了です。
Step4に進んでください。

WEP以外のセキュリティ機能を使用する場合、高度な機能を使用する場合は、ソフトウェアパック内のユーザーズマニュアルを参照してください。